

中国の地域開発における観光産業の役割

－河南省を事例に－

栄 欣

目次

第Ⅰ章 序章

- 1 問題提起
- 2 先行研究
 - 2.1 観光の概念
 - 2.2 観光活動の分類と範囲
 - 2.3 観光産業の経済効果

第Ⅱ章 中国における観光産業の発展

- 1 改革開放前の観光産業の発展
- 2 改革開放以降の観光産業
- 3 中国観光産業の展望

第Ⅲ章 地域開発における観光産業の評価

- 1 投入産出データから見る観光産業
- 2 対GDP比から見る観光産業
- 3 雇用産出効果から見る観光産業
- 4 基本建設から見る観光産業
- 5 観光産業の他のインパクト
- 6 事例として河南省選択した理由と意義

第Ⅳ章 河南省の観光産業と地域開発

- 1 河南省概要
- 2 河南省観光産業の実態
- 3 立ち遅れる原因のマクロ分析
- 4 地域経済の概観と観光産業への影響
 - 4.1 地域経済全体
 - 4.2 河南省の観光産業
- 5 河南省の観光管理

第Ⅴ章 結論

参考文献

- 副表 1
副表 2

修士論文 要旨

観光産業は「煙の立たない産業」として、外貨収入の増加、国民所得の向上、財政規模の拡大、雇用機会の創出などさまざまな経済効果をもたらし、「見えざる輸出」として経済発展の失速や高失業率に対応できる万能薬ほど認識されている。(WTTC)の最新の予測によると、10年後の2014年、観光にかかわる諸業種の産出総額は7兆ドル近くに達し、世界GDPの10.9%を占めるといふ。観光産業はまさに「21世紀最大規模の産業」となることが広範囲にわたって認められている。日本で小泉政府が「観光立国」の戦略を打ち出すなど先進国や途上国のうち、工業化よりも、豊かな観光資源を活用し、経済の発展と国民の所得向上を観光産業に託す国々が続出している。

中国に焦点を絞ると、1949年の新中国創立から1978年の改革開放を経て、紆余曲折の道を歩み、現在、多くの省・自治区・直轄市が観光産業を「支柱産業」または「重点産業」「先導産業」と定めるまでに至った。

ところが、1998年の「中央経済活動会議」

で、「観光産業」は「新たな経済成長点」と定められ、その後、中国各地を巻き込む「観光支柱産業ブーム」が引き起こされた。ほぼすべての地方政府が『観光産業の迅速発展促進についての決定（意見・通達）』を発表し、2000年10月まで、観光産業を「支柱産業」・「重点産業」・「先導産業」と定めた省・直轄市・自治区は台湾を除く中国全31地域のうちの27地域に上ったその根拠となるのは、観光産業の外貨獲得効果やGDPへの貢献度、経済波及効果を測る「産出乗数」の高さ、雇用創出効果などである。

こうした「観光支柱産業化」の動きに対して、筆者は「観光産業はほかの産業と比べ、その優位性を持っているというものの、『支柱産業』になれるのか」という疑問を感じている。本稿では地域開発の柱の一つとして観光産業を取り上げ、その役割を論じつつ、その限界や問題点を明らかにしたい。

第I章 序論

序論の部分では、まず、先行研究を踏まえながら「観光の概念」「観光産業の位置づけ」「観光産業の経済効果」などといった点から観光産業の基本メカニズムを整理してみた。

中国観光産業に関するこれら先行研究を全体的に見るかぎり、いずれも「観光産業は重要であり、大いに発展させるべきだ」という大前提の下で展開されたものであると言えよう。最初に提示した筆者の疑問「観光産業は本当に支柱産業になれるのか」に答えられるのは、「雇用吸収効果」を評価するものなどごく少数に限られている。

第II章 中国における観光産業の発展

改革開放前の観光産業の発展と改革開放以降の観光産業の発展状況とまとめてみた。改

革開放以降の観光産業は着実に発展しており、注目を集める。そして、世界観光機関（WTO）の予測によると、1990年代において中国の観光産業は驚異的な躍進を遂げ、今後とも発展を続け、2020年になると、中国への国際観光客到着数は1億3710万人に達し、世界一の観光目的地になると同時に、第4位の海外観光客の送出国となるということである。現在中国の観光業と世界観光大国と間には依然として大きな格差が存在するが、誇るべき歴史文化、壮麗な景勝地、多種多様な生態体系などに対する保存と開発により、中国は21世紀において必ず世界観光大国になる。

第三章 地域開発における観光産業の評価

本章では、地域開発における観光産業の評価を投入産出データ、対GDP比、雇用産出効果および基本建設投資など4つの方面から図表を分析しながらまとめてみた。全国的に見ても、河南省に限定して見ても、観光産業が直接的に影響を及ぼす業種への「基本建設投資」はいずれも低く、第二次産業の業種を下回っている。言い方を変えれば、中央政府と河南省政府はいずれも観光産業を「支柱産業」としているが、少なくとも「基本建設投資」といった資金面の支援、あるいは強化は見られない。

また、第5節の観光産業の他のインパクトのところ、現在中国で観光産業が経済にもたらす波及効果及びそれについての議論をまとめた上で検討してみた。

第四章 河南省の観光産業と地域開発

第四章では、筆者の疑問「観光産業が発展する要因は何か」を解明するため、観光産業の全国上位5地域（東部沿海地区の北京・上海・広東・江蘇・浙江）や下位5地域（西部

内陸地区の雲南・新疆・甘肅・青海・寧夏・チベット)と比較しながら、河南省の観光産業の実態を明らかにする。その後、河南省が立ち遅れている原因を探り出し、それはなぜ、そしてどのように観光産業の発展を妨げているのかを、「地域経済全体」と「観光産業」という二つの角度から、概念図を使いながらその全体像を解明してみた。

第V章 結論

筆者は先行研究を踏まえながら、地域開発の視点からマクロデータを利用して分析し、中国の観光産業の評価を試み、以下の結論に至った。

観光産業は数多くの業種を含む総合的な産業であり、第三次産業の一環でもある。優れた「雇用吸収効果」を有することは疑いない。しかし、社会経済全体にもたらす波及効果を測る「産出乗数」と「影響力係数」の分析から分かるように、第二次産業の「製造業」や「建築業」、及び第三次産業の一部業種と比べ、観光産業は優位性を持たない。その上、観光収入に中間的な投入部分も含まれ、地域の最終的産出を意味するGDP（国内総生産）との直接比較は不適切であると判断されるため、「支柱産業説」に多く用いられる「GDPに占める割合」という分析方法では、地域開発における観光産業の役割を測りがたい（敢えて測るとしても、第二次産業の諸業種を下回っている）。さらに、観光産業は地域の環境破壊や経済の季節的不均衡をもたらす恐れがあり、観光産業の発展に必要とされる諸条件も現実的に整っていないため、観光産業を「支柱産業」と定めることは、その役割の過大評価につながるおそれがあると言えよう。

さらに上記の論点をめぐって、筆者は河南省を具体例として取り上げ、その他地域と比

較し、観光産業の全体像の解明を試みた。その分析をまとめると、観光産業の発展は地域の経済規模、すなわちGDP規模と一人当たりGDPなどといった指標との間に極めて強い相関関係があり、経済規模が小さい地域では、観光産業の飛躍的な発展は実現しがたいという結論となる。

具体的に、河南省を代表とする中西部内陸地域では、経済基盤が整っていない現状の下で、観光産業に一方的に偏るのではなく、地域の産業構造を検討し、各種業種とのバランスを取りながら観光産業の発展を目指すことが地域の開発にとって最良の方法であろう。また、その他の中西部各地と連携を取り、中西部の特長を生かした観光産業の発展ルートを歩んでいくことも必要である。

参考文献

(日本語)

- 泉 俊弘 「観光開発と地域観光化政策」『京都地域研究』Vol.17 2003
- 梅川智也 「これからの観光政策と地域振興—観光政策を戦略的な国土づくりに」『地域開発』 2001.12
- 王 文亮著 『中国観光業詳説』 日本僑報社 2001
- 岡本伸之編 『観光学入門—ポスト・マス・ツーリズムの観光学』 有斐閣 2001
- 小沢健市著 『観光の経済分析』 文化書房博文社 1992
- 小沢健市著 『観光を経済学する』 文化書房博文社 1994
- 香川 真著 『現代観光研究』 嵯峨野書院 1996
- 筧喜八郎 「地域振興としての観光」『地域開発』 2001.12

- 何 樵 「中国団体観光旅行の訪日マーケット分析(特集 訪日外国人を増やす)」『月刊観光』408 日本観光協会 2000.9
- 片岡 力 「過疎地の観光振興」『地域開発』2001.12
- 河村誠治 「中国の国際観光ホテル業」『折尾女子経済短期大学論集』33 1998 折尾女子経済短期大学
- 工藤泰子 「中国における観光開発—国際観光の推進と開発状況について」『大阪学院大学通信』32 (5) 大阪学院大学通信教育部 2001.8
- 顧林生・郭頌宏 「中国における観光政策の動向 (1)」『開発こうほう』446 北海道開発庁北海道開発協会 2000a
- 顧林生・郭頌宏 「中国における観光政策の動向 (2)」(『開発こうほう』447 北海道開発庁北海道開発協会 2000b
- 佐々木一成 「地域の魅力を創る—観光振興の視点から」『地域開発』2001.12
- 塩田正志・長谷政弘編『観光学』同文館 1994
- 菅沼不二男他 「中国旅行はどうすれば伸びるのか—中国旅行業者の語る良い点悪い点 (座談会)」『日中経済協会会報』119 1983.6 (p4～18)
- 須田 寛 「『産業観光』その動機と展開」『地域開発』2001.12
- 蘇 林 「中国観光の起源と新中国の観光業の発展」『北見大学論集』第35号 1996.3 (p79～94)
- 中央公論現地取材チーム 「伸び悩む中国の観光事業—活かし切れない豊かな観光資源 (中国ビジネス 徹底研究)」『中央公論』109 (8) 中央公論社 1994.7
- 張 艶 「中国ホテル産業における日系企業の進出及び管理の問題」『桜美林国際学論集MAGIS』5 2000 (p57～70)
- 陳 晶 「中国のインバウンド観光市場の動向と問題点」『桜美林国際学論集MAGIS』3 1998 (p167～180)
- 内藤嘉昭 「観光開発の理論的系譜と再検討 (1)」『文化情報学』第8巻第2号 2001年12月 (pp67～80)
- 内藤嘉昭 「観光開発の理論的系譜と再検討 (2)」『文化情報学』第9巻第1号 2002年6月 (pp15～28)
- 松村嘉久・辻本雄紀 「中国におけるツーリズムの発展と政策」『東アジア研究』第26号大阪経済法科大学アジア研究所 1999.11
- マティソン・アリスト&ゲフリー・ウォール 著 [佐藤俊雄訳] 『観光のクロス・インパクト』 大明堂 1990
- 室谷正裕 「観光地づくりの新たな試みと課題」『地域開発』2001.12
- 大和資郎 「外国人観光客の誘致による地域観光振興」『地域開発』2001.12
- 米田征馬 「中国人団体観光客の状況 (特集 インバウンドを振興する)」『月刊観光』420 日本観光協会 2001.10 (p44～47)
- 梁 春香 「中国・日本間の国際観光交流過程に関する考察」[前田勇編『現代観光学の展開—観光行動・文化観光・国際観光交流—]] 学文社 1996 (p151～168)
- (中国語)
- 崔 鳳軍著 『中国伝統旅遊目的地創新与發展』 中国旅遊出版社 2002
- 徳村志成著 『中国国際旅遊發展戰略研究—日本客源市場』 中国旅遊出版社 2002

- 杜 焯 「关于旅遊对环境影響問題的思考」『旅遊學刊』No. 3 1994 (pp.49～52)
- 杜 忠潮 「陝西旅遊開發对环境的影响及旅遊環境保護」『西北農林科技大学學報(社会科学版)』第3卷第1期 2003
- 馮宗蘇・張紀南編『中国市場經濟建設全書』第26卷『旅遊市場』山西人民出版社 1996
- 葛全勝・徐繼填・魏小安著『西部開發旅遊發展戰略』中国旅遊出版社 2002
- 韓穎・周黎明「旅遊業吸納勞動力數量預測」『數量經濟技術經濟研究』第3期 2002
- 何 光暉編『中国旅遊業50年』中国旅遊出版社 1999a
- 何 光暉編『新世紀 新產業 新增長—旅遊業成為新的經濟增長點研究』中国旅遊出版社 1999b
- 胡 碧 「發展陝西旅遊業的思考」『陝西經濟學院學報』第15卷第1期 2002
- 湖南省人民政府經濟研究信息中心「湖南各行業吸納就業的投入產出分析」課題組「湖南各行業吸納就業的投入產出分析」『湖南經濟研究』(總第167) 2003.1B
- 黃濤・陳良・王麗艷 「中国行業吸納就業的投入產出分析」『經濟科學』第3期 2002 (p.48～60)
- 黃翔・柯丹「論發展旅遊業對全面推進城市化的作用」『華中師範大學學報(自然科學版)』第35卷第2期 2001
- 林南枝・陶漢軍編『旅遊經濟學(修訂版)』南開大學出版社 2001
- 劉 鋒著『中国西部旅遊發展戰略研究』中国旅遊出版社 2001
- 馬勇・李璽編著『旅遊規劃與開發』高等教育出版社 2002
- 慎 麗華著『旅遊經濟學導論』中国經濟出版社 2002
- 石 培華 「中国旅遊業對就業貢獻的數量測算与分析」『旅遊學刊』第18卷6期 2003
- 孫天厭・侯仁民 「“十一五”我國旅遊業吸納勞動力的數量分析与預測」『經濟經緯』第1期 2004
- 楊 洪他 「論張家界市旅遊業可持續發展」『經濟地理』Vol.21 No.2 2001
- 曾 博偉 「進一步完善国内旅遊統計体系的構想」『旅遊調研』第7期 2003
- 張帆・王雷震・李春光・耿世剛・李惟立「旅遊對秦皇島區域經濟發展貢獻度研究例」『旅遊調研』第8期 2003
- 張廣瑞・魏小安・劉德謙編『旅遊綠皮書—2000～2002年中国旅遊發展：分析与預測—中国社会科学院旅遊研究中心研究報告』社会科学文献出版社 2002a
- 張廣瑞・魏小安・劉德謙編『旅遊綠皮書—2001～2003年中国旅遊發展：分析与預測—中国社会科学院旅遊研究中心研究報告』社会科学文献出版社 2002b
- 張 俐俐 「對旅遊業產業地位的認識和思考」『旅遊管理』第6期 2002年
- 趙精兵・張丹 「陝西現代旅遊業發展的症結与出路」『唐都學刊』第3期第18卷(總73期) 2002
- 鐘海生・郭英之編著『中国旅遊市場需求与開發』廣東旅遊出版社 2001
- 左 冰 「中国旅遊產出乘数及就業乘数的初步測算」『云南財貿學院學報』第18卷第6期 2002
- (データ集)
- 国家旅遊局編『中国旅遊統計年鑑』(各年版)中国旅遊出版社

- 国家旅遊局政策法規司・国家統計局城市社会
經濟調查總隊編『入境旅遊者抽樣調查
資料2002』中国旅遊出版社 2002
([http://www.kushiro-pu.ac.jp/center/
file_1.pdf](http://www.kushiro-pu.ac.jp/center/file_1.pdf))
- 国家旅遊局政策法規司・国家統計局城市社会
經濟調查總隊・国家統計局農村社会經
濟調查總隊編『中国国内旅遊抽樣調
查資料2002』中国旅遊出版社 2002
経団連「21世紀のわが国観光のあり方に関す
る提言」2000年10月17日
([http://www.keidanren.or.jp/japanese/
policy/2000/051/honbun.html](http://www.keidanren.or.jp/japanese/
policy/2000/051/honbun.html))
- 国家統計局編『中国統計年鑑』(各年版)
中国統計出版社
「桂林“旅游衛星帳戸”研究取得突破性進展」
『中国旅遊報』2003年6月3日
([http://www.ctnews.com.cn/gb/2003/06
/03/zglyb/zhxw/13.htm](http://www.ctnews.com.cn/gb/2003/06
/03/zglyb/zhxw/13.htm))
- 河南年鑑編集部編『河南年鑑』(2001,2002年
版)河南年鑑社
国土交通省『平成16年版 観光白書(観光の
状況に関する年次報告)』
([http://www.mlit.go.jp/hakusyo/kankou-
hakusyo/kankou-hakusyo_.html](http://www.mlit.go.jp/hakusyo/kankou-
hakusyo/kankou-hakusyo_.html))
- 中華人民共和国国家旅遊局編 [2001]『中
国旅遊業發展“十五”計画和 2015、
2020年遠景目標綱要(総体篇)』
向 旭 「観光産業の隱憂」『光明日報』
2000年10月17日
([http://www.gmw.cn/01gmr/2000-10/17/
GB/10^18576^0^GMB2-108.htm](http://www.gmw.cn/01gmr/2000-10/17/
GB/10^18576^0^GMB2-108.htm))
- (インターネット資料)
WTTTC [2004a]『旅遊与旅行对国民經濟的影
響』
([http://www.wttc.org/publications/pdf/
China.pdf](http://www.wttc.org/publications/pdf/
China.pdf))
- WTTTC [2004b]『World TRAVEL & TOURISM
FORGING AHEAD-The 2004 Travel &
Tourism Economic Research-』([http://
www.wttc.org/2004tsa/PDF/World.pdf](http://
www.wttc.org/2004tsa/PDF/World.pdf))
- WTTTC [2004c]『THE IMPACT OF TRAVEL
& TOURISM ON JOBS AND THE
ECONOMY』
([http://www.wttc.org/publications/pdf/
China-Hong%20Kong.pdf](http://www.wttc.org/publications/pdf/
China-Hong%20Kong.pdf))
- 『2001年中国旅遊業統計公報』([http://www.
cnta.org.cn/32-lydy/2002/2001gb.htm](http://www.
cnta.org.cn/32-lydy/2002/2001gb.htm))
- 「“衛星帳戸”掂量旅遊業斤兩」『人民日報海
外版』2003年7月2日
匡 林 「改革・開放の中にある中国の
観光業」『北京週報』第14号1999
([http://www.china.org.cn/Beijing-
Review/Beijing/BeijingReview/Japanese/
99Apr/bjr99-14j-10.html](http://www.china.org.cn/Beijing-
Review/Beijing/BeijingReview/Japanese/
99Apr/bjr99-14j-10.html))
- ([http://www.people.com.cn/GB/paper
39/9568/883919.html](http://www.people.com.cn/GB/paper
39/9568/883919.html))
- 鈞路公立大学地域經濟研究センター [2003]
「観光産業・観光消費額の計測と分析」
税 所朗「観光分野における經濟活性化戰略」
2002
([http://www.jitr.jp/japanese/discussions
/0208.htm](http://www.jitr.jp/japanese/discussions
/0208.htm))
- 徐 家良「從建言到決策—代表委員議案提
案追踪」『中国青年報』2000年3月3日
([http://www.cyol.net/cyd/zqb/20000303/
GB/9790^Q312.htm](http://www.cyol.net/cyd/zqb/20000303/
GB/9790^Q312.htm))
- 『河南省国民經濟和社会發展第十個五年計画
綱要』
([http://www3.Henan .cn/lan/minread.
asp?id=26](http://www3.Henan .cn/lan/minread.
asp?id=26))

- 錢 澄 「自然保護区生態旅遊面臨的問題
及对策」『2001年武漢大學環境法研究
所基地會議論文集』([http://www.riell.
whu.edu.cn/show.asp?ID=689](http://www.riell.whu.edu.cn/show.asp?ID=689)) 2001
- 孫 鋼 「在2003年全國旅遊工作會議上的總
結講話」2003
([http://www.cnta.gov.cn/ziliao/gzhy
/2003/2003-2-1.htm](http://www.cnta.gov.cn/ziliao/gzhy/2003/2003-2-1.htm))
- 「旅遊業能否成為支柱產業－『旅遊業的隱憂』
刊發後引起廣範的社會反響」
『光明日報』2000年11月28日
([http://www.gmw.cn/01gmr/2000-11/28/
GB/11^18618^0^GMB2-206.htm](http://www.gmw.cn/01gmr/2000-11/28/GB/11^18618^0^GMB2-206.htm))
- 厉 新建 「旅遊支柱產業熱的冷思考」『旅遊時
報』1999
([http://www.lixinjian.com/Article_Show.
asp?ArticleID=21](http://www.lixinjian.com/Article_Show.asp?ArticleID=21))